

(別紙)

## 地域サポート計画(新規就農者向け)

(令和7年7月現在の情報)

|       |     |      |      |           |                                   |  |
|-------|-----|------|------|-----------|-----------------------------------|--|
| 都道府県名 | 千葉県 | 市町村名 | 大多喜町 | 問合せ<br>窓口 | (組織名) 農林課 農政係<br>(住所) 大多喜町大多喜93番地 | (電話) 0470-82-2535<br>(メールアドレス) nourin@town.otaki.lg.jp |
|-------|-----|------|------|-----------|-----------------------------------|--|

### 第1 新規就農者に関する目標及び実績(必須)

(単位:人)

|            | 目標         |         | 直近過去実績 |         |     |         | 備考<br>(年度の考え方等、補足説明が<br>必要な事項がある場合は記載) |     |         |
|------------|------------|---------|--------|---------|-----|---------|--|-----|---------|
|            | 7年度        |         | 6年度    |         | 5年度 |         |  | 4年度 |         |
|            |            | うち49歳以下 |        | うち49歳以下 |     | うち49歳以下 |  |     | うち49歳以下 |
| 新規就農者数(必須) | 1          | 1       | 3      | 3       |     |         |  |     |         |
| 内<br>訳     | 新規参入者数     | 1       | 1      | 1       | 1   |         |  |     |         |
|            | 新規自営農業就農者数 |         |        |         |     |         |  |     |         |
|            | 新規雇用就農者数   |         |        |         |     |         |  |     |         |

注1: 「新規参入者」とは、土地や資金を独自に調達(相続・贈与等により親の農地を譲り受けた場合を除く。)し、当該年度に新たに農業経営を開始した経営の責任者及び共同経営者をいう。  
なお、共同経営者とは、夫婦がそろって就農、あるいは複数の新規就農者が法人を新設して共同経営を行っている場合における、経営の責任者の配偶者又はその他の共同経営者をいう。

注2: 「新規自営農業就農者」とは、家族経営体(1世帯(雇用者の有無を問わない)で事業を行う者をいう。なお、農家が法人化した形態である一戸一法人を含む。)の世帯員で、当該年度に生活の主な状態が、「学生」から「自営農業への従事が主」になった者及び「他に雇われて勤務が主」から「自営農業への従事が主」になった者をいう。

注3: 「新規雇用就農者」とは、当該年度に新たに法人等に常雇い(年間7か月以上)として雇用されることにより、農業に従事することとなった者(外国人研修生及び外国人技能実習生並びに雇用される直前の就業状態が農業従事者であった場合を除く。)をいう。

第2 新規就農者への地域サポート内容

1 地域の紹介等(必須)

|                 |  |
|-----------------|--|
| 就農希望者に向けたサポート宣言 | ※就農希望者に向けてどのようなサポートをするのか、訴求ポイントを記入(50文字程度)   |
| 地域と農業の紹介文       | 本町は房総半島南東部の山間部に位置し、総面積の約7割が森林である。また、徳川四天王の一人である本多忠勝が築城した大多喜城のもとに栄えた城下町としての歴史を色濃く残し、現在も町並みに江戸時代の風情を感じることができる。<br>本町の農業は、従来水稻中心に基幹産業として発展し、畜産、施設野菜、特用林産、果樹を複合とした経営が行われてきたが、近年の農業情勢や社会情勢の変化に伴い急速に兼業化が進行おり、農業従事者の高齢化や後継者不足などの課題も抱えている。これらの課題を解決するためには新たな担い手の力が必要不可欠です。 |
| 主な農産物           | 筍、水稻   |
| 地域が求める新規就農者     | 本町農業を持続、さらには成長させていくためには、青年農業者の確保が重要であり、担い手となる農業者の就農を期待している。  |

2 地域サポート体制(必須)

| 支援分野        | 担当機関・部署名                       | 支援分野             | 担当機関・部署名                |
|-------------|--------------------------------|------------------|-------------------------|
| 技術・経営指導     | 夷隅農業事務所(改良普及課)、JALいすみ(営農指導販売課) | 販路支援             | JALいすみ(営農指導販売課)、大多喜町農林課 |
| 農地確保支援      | 大多喜町農業委員会、農地中間管理機構             | 生活に係る支援(住居、子育て等) | 大多喜町建設課(住居)・健康福祉課(子育て等) |
| 機械・施設等の確保支援 | JALいすみ(第1農機整備工場)               | 事務局・全体調整         | 大多喜町農林課                 |
| 資金相談        | JALいすみ大多喜支所、日本政策金融公庫           |                  |                         |
| 農業者による指導    | 農業士、認定農業者                      |                  |                         |

3 新規就農者への支援内容(取り組んでいる支援を記載)

| 区分     | 支援項目 |                                  | 支援内容の紹介   |
|--------|------|----------------------------------|---|
| 就農意欲喚起 | ○    | 就農・移住相談対応、就農相談会の開催               | 就農についての相談は大多喜町農林課、移住についての相談は大多喜町企画課で随時対応                                |
|        |      | 就農体験ツアー・インターンシップの実施              |   |
|        | ○    | ホームページ、パンフレット等での情報提供             | ホームページに掲載   |
|        |      | その他                              |   |
| 就農前の支援 | ○    | 研修の実施(生産技術・農業経営の研修、研修先とのマッチング等)  | 夷隅農業事務所主催の経営体育成セミナー等の各種講座を開催。   |
|        | ○    | 就農計画作成サポート                       | 大多喜町農林課で随時相談を受付   |
|        | ○    | 農地、施設・機械のあっせん、営農資金の相談等           | 新規就農についての相談は大多喜町農林課で随時受付。また、農地については大多喜町農業委員会、資金の相談はJAいすみ及び日本政策金融公庫で随時受付 |
|        |      | 販路確保、販路開拓に向けた支援                  |   |
|        | ○    | 生活に関わる支援(住居のあっせん・手当、研修手当、子育て支援等) | 住居相談、子育てへの支援を行っている。   |
|        |      | その他                              |   |

|                   |                       |                                |   |
|-------------------|-----------------------|--------------------------------|---|
| 就農後の定着・経営発展に向けた支援 | <input type="radio"/> | 就農後の生産技術・経営力向上のための指導、研修        | サポートチームによる「経営・技術」「資金」「農地」等の相談指導を実施。                                     |
|                   | <input type="radio"/> | 規模拡大に向けた農地、施設・機械のあっせん、営農資金の相談等 | 新規就農についての相談は大多喜町農林課で随時受付。また、農地については大多喜町農業委員会、資金の相談はJAいすみ及び日本政策金融公庫で随時受付 |
|                   |                       | 販路確保、販路開拓に向けた支援                |   |
|                   |                       | 地元農家や地域住民との交流促進の取組             |   |
|                   | <input type="radio"/> | 生活に関わる支援(住居のあっせん・手当、子育て支援等)    | 住居相談、子育てへの支援を行っている。   |
|                   |                       | その他                            |   |

注：地域で実施している支援について、「支援項目」欄の該当項目に○を付け、取組の詳細や新規就農者にアピールしたい内容を「支援内容の紹介」欄に記入

#### 4 就農までの流れ(必須)

| 就農相談                  | 就農準備段階   | 就農 |
|-----------------------|--|----|
| 夷隅農業事務所、大多喜町農林課にて相談受付 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地・機械等の準備</li> <li>・就農計画の作成</li> </ul> |    |

5 経営開始5年目の農業経営の目標・農業経営モデル

(1) 経営開始5年目の目標(主たる従事者1人当たり)(必須)

|      |        |        |         |
|------|--------|--------|---------|
| 年間所得 | 275 万円 | 年間労働時間 | 1800 時間 |
|------|--------|--------|---------|

(2) 経営開始5年目の目標となる農業経営モデル(必須)

| 営農類型     | 品目 | 経営規模(a、頭数等) | 収量        | 収支        | 労働力     | 主たる従事者1人当たり労働時間 | 備考 |
|----------|----|-------------|-----------|-----------|---------|-----------------|----|
| 施設野菜     | 椎茸 | 6000本       | 5 t       | 売上 628 万円 | 専従 1 人  | 1,800 h/年       |    |
|          | 筍  | 0.6ha       | 3 t/10a   | 経費 353 万円 | パート 1 人 |                 |    |
|          | 水稻 | 0.6ha       | 0.5 t/10a | 所得 275 万円 |         |                 |    |
| 主な施設・機械等 |    |             | 棟 田植機     | 1 台       |         | 台               |    |
|          |    |             | 式 コンバイン   | 1 台       |         | 台               |    |
|          |    | 1 台         | 軽トラック     | 1 台       |         | 台               |    |

注: 必要に応じて適宜行を追加して記入してください。

(3) その他情報(任意、自由記載)

注: 必要に応じて適宜行を追加して記入してください。